茨城県教育委員会
Ibaraki Prefectural Board of Education

令和８年10月５日

「茨城県教職員子育て応援･女性活躍推進プラン」に基づく取組の実施状況等の公表について

次世代育成支援対策推進法（平成15年法律第120号）第19条第６項並びに女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（平成27年法律第64号）第19条第６項及び第21条の規定に基づく実施状況等について以下のとおり公表します。

公表内容のポイント

- 「教育庁等における女性職員の割合」は、課長級以上については前年度と比べて 4.3 ポイント減の 19.1%でしたが、「校長に占める女性職員の割合」は、前年度比 2.3 ポイント増の 32.6%、「副校長・教頭に占める女性職員の割合」は、前年度比 0.5 ポイント増の 34.7%と、それぞれ上昇しました。
- 男性職員の「育児休業取得率」は 25.3%、「配偶者出産休暇の取得率」は 93.5%「育児参加休暇の取得率」は 86.6%と前年度より上昇しました。

数値目標の進捗状況等

１　教員選考試験の受験者に占める女性の割合

令和８年度採用教員選考試験の受験者に占める女性の割合は、前年度に比べ中学校、高等学校ともに上昇しました。充実した子育て支援・福利厚生制度など、女性にとって「働きやすい環境」であることや、教員の魅力を更に解りやすく、丁寧にＰＲすることで、引き続き女性受験者の拡大に努めてまいります。

（Ｒ８年４月１日現在）

区　分	Ｒ７年度	Ｒ８年度	Ｒ８－Ｒ７増減	目標（Ｒ８）
中学校	35.8%	40.4%	＋4.6 ポイント	50%
高等学校	28.3%	30.2%	＋1.9 ポイント	40%

２　教員採用者に占める女性の割合

令和８年度教員採用者に占める女性の割合は、中学校、高等学校ともに上昇しました。引き続き、女性受験者の拡大を図りながら、より優秀で意欲ある教員の採用に努めてまいります。

（Ｒ８年４月１日現在）

区　分	Ｒ７年度	Ｒ８年度	Ｒ８－Ｒ７増減	目標（Ｒ８）
中学校	40.1%	50.4%	＋10.3 ポイント	50%
高等学校	33.9%	38.3%	＋4.4 ポイント	50%

3　各役職段階にある職員に占める女性職員の割合

教育庁等における女性職員の割合は、課長級以上については前年度と比べて4.3ポイント減の19.1%と下降した一方で、係長級については1.8ポイント増の30.0%となりました。引き続き、意欲と能力のある女性職員の登用拡大に努めてまいります。

■役職毎の女性職員の割合（教育庁等：教育委員会事務局及び学校以外の教育機関）　（Ｒ８年４月１日現在）

区　分	Ｒ７年度	Ｒ８年度	Ｒ８－Ｒ７増減	目標（Ｒ８）
課長級以上	23.4%	19.1%	▲4.3ポイント	26%
課長補佐級	27.5%	25.2%	▲2.3ポイント	37%
係　長　級	28.2%	30.0%	＋1.8ポイント	43%

4　校長及び副校長・教頭に占める女性職員の割合

校長に占める女性職員の割合は、前年度に比べて2.3ポイント増の32.6%、副校長・教頭に占める女性職員の割合は、前年度に比べて0.5ポイント増の34.7%に上昇し、それぞれ目標数値を達成しています。

■管理職（教頭以上）に占める女性職員（教育職員）の割合　（Ｒ８年４月１日現在）

区　分	Ｒ７年度	Ｒ８年度	Ｒ８－Ｒ７増減	目標（Ｒ８）
校　長	30.3%	32.6%	＋2.3ポイント	20%
副校長・教頭	34.2%	34.7%	＋0.5ポイント	25%
合　計	32.4%	33.7%	＋1.3ポイント	－

5　月45時間超の超過勤務（勤務時間外在校等時間）教職員の割合

令和７年度の時間外在校等時間は、全ての学校種等において月45時間を超える教職員がおり、特に中学校・義務教育学校（後期）における割合が高くなっています。部活動の地域展開や更なる業務の効率化など、働き方改革に取り組み、超過勤務の縮減に努めてまいります。

校種等	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教育庁等	平均時間	15時間38分	14時間46分	13時間29分	12時間24分	10時間53分	13時間18分	15時間7分	12時間59分	13時間34分	14時間22分	14時間51分	18時間9分
	45時間超	4.97%	6.91%	3.59%	2.76%	1.66%	3.31%	6.63%	1.93%	1.38%	4.14%	4.42%	8.56%
小学校義務（前）	平均時間	39時間14分	37時間38分	36時間34分	26時間58分	3時間28分	33時間29分	36時間32分	27時間02分	26時間52分	25時間27分	28時間48分	32時間43分
	45時間超	34.5%	31.0%	28.7%	8.8%	0.1%	21.6%	28.7%	9.0%	9.4%	7.4%	12.6%	21.5%
中学校義務（後）	平均時間	47時間25分	46時間43分	45時間52分	35時間31分	8時間06分	43時間13分	45時間12分	37時間18分	34時間28分	33時間30分	34時間44分	36時間45分
	45時間超	54.4%	53.9%	52.0%	28.3%	0.3%	46.1%	49.2%	32.8%	26.5%	23.4%	25.2%	31.1%
高等学校等	平均時間	25時間42分	26時間30分	26時間40分	23時間04分	10時間11分	24時間17分	25時間08分	21時間15分	18時間39分	18時間26分	18時間01分	17時間31分
	45時間超	15.10%	16.00%	16.30%	11.50%	2.80%	14.00%	14.50%	9.50%	6.60%	6.30%	5.60%	7.30%
特別支援学校	平均時間	15時間49分	15時間18分	14時間50分	10時間17分	1時間22分	12時間33分	13時間30分	10時間11分	10時間29分	10時間11分	10時間18分	10時間02分
	45時間超	0.3%	0.2%	0.0%	0.04%	0.04%	0.0%	0.0%	0.0%	0.04%	0.04%	0.04%	0.08%

6　年次休暇の取得日数

令和７年度の職員一人当たりの年次休暇の取得日数は、前年度と同数の 13.0 日となりました。引き続き、職員が計画的に休暇を取得しやすい環境づくりに努めてまいります。

■職員一人当たりの年次休暇の取得日数

	Ｒ６年度	Ｒ７年度	目標（Ｒ７）
年次休暇 取得日数	13.0日	13.0日	14日／年

7　男女別の育児休業取得率及び平均取得期間

男性職員の育児休業取得率は、前年度に比べて 6.5 ポイント増の 25.3%と上昇しましたが、低い状況が続いています。引き続き、職員が取得しやすい職場環境となるよう、管理職への制度周知の徹底や、同僚職員への理解促進に努めてまいります。

（Ｒ７年度、カッコ書きはＲ６年度）

区　分	男性職員		女性職員	
	取得率	取得期間	取得率	取得期間
教育庁等	100.0%(83.3%)	1.6 月(2.3 月)	100.0%(100.0%)	15.5 月(34.1 月)
小・中学校	22.1%(14.6%)	5.0 月(4.1 月)	100.0%(100.0%)	21.7 月(18.1 月)
高等学校	20.8%(16.5%)	4.3 月(4.8 月)	100.0%(100.0%)	16.7 月(17.7 月)
特別支援学校	43.6%(37.8%)	5.5 月(5.6 月)	100.0%(100.0%)	16.9 月(16.1 月)
計	25.3%(18.8%)	4.7 月(4.3 月)	100.0%(100.0%)	20.5 月(17.7 月)

※　育児休業取得率（男女合計）：65.5%（Ｒ６：57.7%）

8　男性職員の配偶者出産休暇及び育児参加休暇の取得率及び平均取得日数

配偶者出産休暇は、前年度に比べて 2.7 ポイント増の 93.5%、育児参加休暇は 4.9 ポイント増の 86.6%に上昇しました。引き続き、職員が取得しやすい職場環境となるよう管理職への制度周知の徹底や、同僚職員への理解促進に努めてまいります。

（Ｒ７年度、カッコ書きはＲ６年度）

区　分	配偶者出産休暇		育児参加休暇	
	取得率	平均取得日数	取得率	平均取得日数
教育庁等	100.0%(100.0%)	3.4 日(4.5 日)	100.0%(83.3%)	3.7 日(4.5 日)
小中学校	92.5%(86.8%)	4.7 日(4.0 日)	85.0%(79.1%)	3.7 日(2.9 日)
高等学校	98.7%(100.0%)	4.4 日(3.0 日)	92.2%(84.7%)	3.3 日(3.0 日)
特別支援学校	89.7%(100.0%)	3.8 日(3.0 日)	84.6%(94.6%)	3.8 日(2.2 日)
計	93.5%(90.8%)	4.5 日(3.7 日)	86.6%(81.7%)	3.6 日(2.9 日)